

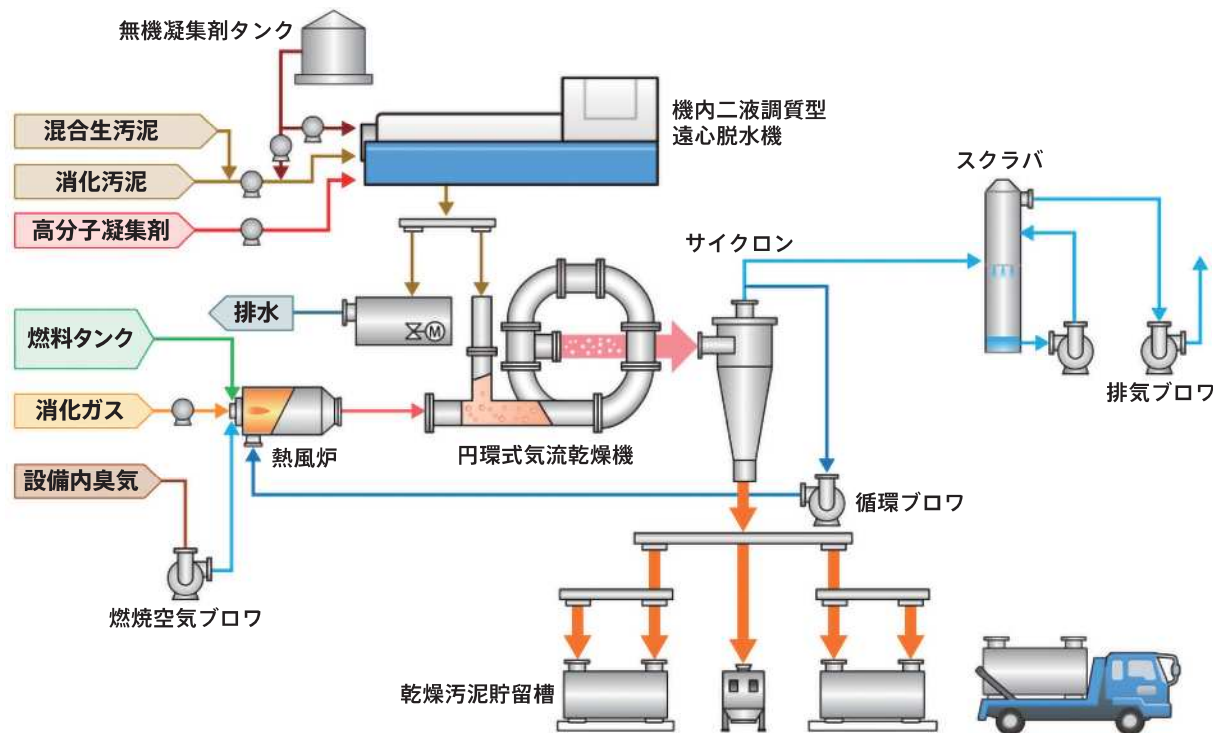
脱水乾燥システムによる 下水汚泥の肥料化、燃料化技術

(H28年度B-DASH事業採択技術、
ガイドライン(案)発行済)

機内二液調質型遠心脱水機と円環式気流乾燥機を組み合わせた低コスト型の
脱水乾燥システムにより、汚泥処理コストの低減と有効利用の促進を実現します。

国土交通省 B-DASHプロジェクト 事業者名:月島機械(株)(現:月島アクアソリューション(株))・サンエコサーマル(株)・日本下水道事業団・鹿沼市・(公財)鹿沼市農業公社共同研究体

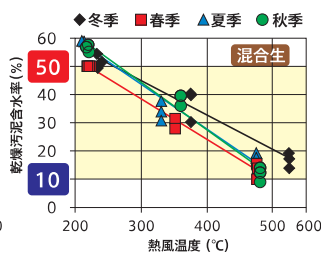
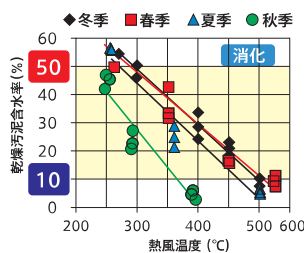
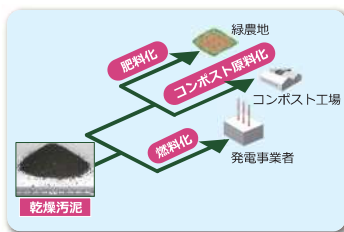
脱水乾燥システム概要



乾燥汚泥の含水率(水分量)調整による多様な有効利用用途への適用

熱風温度を変化させることで乾燥汚泥の含水率を10~50%まで調整可能。

肥料化をはじめ、コンポスト原料、燃料化物など多様な有効利用用途に適用可能。



Point1

脱水乾燥 一体型

従来の乾燥機と比較して主要機器点数の低減・省スペース化・省人力化により、建設費および維持管理費の低減が可能

Point2

多様な 有効利用への適用

乾燥汚泥含水率の調整が可能(10~50%)なため、肥料化、燃料物など複数の利用法を組み合わせることで安定的な有効利用が可能

Point3

乾燥汚泥の特徴 —低臭気—

一般的に下水汚泥は脱水汚泥の状態では特徴的な臭気を伴うが、乾燥工程の導入により特に消化汚泥では臭気が低減



月島JFEアクアソリューション株式会社

TJAS